

当院では**旭川医科大学小児科の主導で行われている**下記の研究に協力をしております。

本試験の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。

研究課題名	北海道における新生児乳児幼児期のビタミンD欠乏症の疫学調査 Hospital-based Study
当院の研究責任者	帯広厚生病院小児科第一主任部長 植竹公明
他の研究機関の研究責任者	旭川医科大学小児科 棚橋祐典
本試験の目的	2015年から2019年の北海道におけるビタミンD欠乏性くる病の発生頻度および発症要因を明らかにし、前研究(1999年から2004年)での結果と比較検討することを目的とします。
研究の方法 (使用する試料等)	2015年1月から2019年12月までの5年間に当院および共同研究機関または研究協力機関を受診され、ビタミンD欠乏症またはビタミンD欠乏性くる病と診断された方の診療情報(詳細:年齢、性別、居住地域、栄養方法、食事過誤(偏食・食事制限)の有無、血清Ca、P、ALP、intactPTH、1,25-(OH)2D、25-OHDおよびX線上でのくる病所見の有無、さらに治療法について)旭川医科大学小児科に集積し解析します。
個人情報の取り扱い	個人を特定できないように匿名化して報告します。診療情報をもとに記載されたアンケート調査票の提供は、旭川医科大学小児科の特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究の実施責任者 および お問い合わせ先	JA北海道厚生連 帯広厚生病院 小児科 第一主任部長 植竹公明 電話 0155 65-0101 FAX 0155 65-0105
研究協力を撤回する自由	この研究に協力したくない方はいつでも研究への参加の御意思を撤回することができます。そのような場合でも一切の不利益は受けませんし、今後の治療にも影響しません。協力の撤回を希望される方は上記のお問い合わせ先にご連絡ください。

本会は、この事業の遂行に必要とする資金の調達に際し、本会の役員等から出資を受けることとする。この出資は、本会の事業の遂行に必要とする資金の調達に際し、本会の役員等から出資を受けることとする。この出資は、本会の事業の遂行に必要とする資金の調達に際し、本会の役員等から出資を受けることとする。

<p>本会の事業の遂行に必要とする資金の調達に際し、本会の役員等から出資を受けることとする。</p>	<p>出資者の氏名</p>
<p>出資の金額</p>	<p>出資の目的</p>
<p>出資の時期</p>	<p>出資の場所</p>
<p>2018年10月1日より2019年3月31日までの期間にわたって、本会の事業の遂行に必要とする資金の調達に際し、本会の役員等から出資を受けることとする。</p>	<p>出資の目的</p>